

プレスリリース（2022年10月24日）

オートリブと吉利が未来のクルマの先進安全技術を開発

（ストックホルム／スウェーデン、上海／中国、2022年10月24日） - 自動車安全システムで世界をリードする Autoliv, Inc.（NYSE 略称：ALV、SSE 略称：ALIVsdb）の子会社であるオートリブ中国（Autoliv China）と大手自動車グローバルメーカーの吉利汽車集団が、未来のクルマの先進安全技術を開発する戦略的協力合意を締結しました。今回の協業事業では、16の技術を対象に、自動車の安全性に対するシステムアプローチを実施し、より安全なクルマ、より多くの命を守ることを求める未来の需要に応える製品の開発を目指します。



自動車業界では今、多くの変化が起こっています。サステナビリティや自動化、電動化、超小型モビリティといったグローバル規模の大きな流れが未来の輸送システムを形作りつつあります。これらの動きや新しい技術がモビリティ業界の状況を変える中、競争力を維持するためにはアジリティ、イノベーション、そして破壊的変革をもたらす戦略が必要です。

オートリブと吉利が結んだ新たな協力関係により、新しい先進安全技術の市場投入が加速することが期待されます。今回の協力合意は、高度自動運転の安全性、インテリジェントステアリングホイール技術、乗員を守る360度安全システム、サステナブルなレザー代替品の開発などが対象です。

オートリブ中国社長である Sng Yih 氏は次のように述べています。「オートリブと吉利の新たな協力関係は、より多くの命を救う新しい安全技術を市場に送り出すプロセスを加速させようという両社共通の意思の表れです。吉利は、非常にダイナミックで変革をもたらす力をもった業界の強力なプレ

一ヤーですので、中国で今回の協力関係が築けて嬉しく思っております。両社に共通するサステナビリティへの取組みが、今回の共同事業を支える土台です。」

吉利汽車副社長である Guowang Kang 氏は次のように述べています。「今回の戦略的協業事業は吉利とオートリブにとって新たなマイルストーンであり、ワンランク上の安全技術を備えたクルマを作るきっかけになります。密に協力することで、吉利とオートリブの双方が、自動車市場におけるそれぞれのイノベーション力と技術競争力を高めることができますと思います。」

オートリブと吉利は 2002 年に初めて業務提携を行い、それ以来プリプリテンショナー付きシートベルトやハンズオフ検知用技術搭載ステアリングホイールなど、数々の先進技術を生み出してきました。今回の協業は非独占的なものです。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

Media: Gabriella Ekelund, Tel +46 (70) 612 64 24

Investors & Analysts: Anders Trapp, Tel +46 (0) 8 587 206 71

Investors & Analysts: Henrik Kaar, Tel +46 (0) 8 587 206 14

オートリブ グローバルについて

Autoliv, Inc. は、自動車安全システムをグローバル規模で提供するリーディングカンパニーです。当社は子会社を通して、世界中の主要自動車メーカー向けに、エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイール（ハンドル）などの安全保護システムを開発、製造および販売しているほか、歩行者保護、二輪車のライダー向けのコネクティッドセイフティサービスや安全ソリューションも開発しています。オートリブでは、継続して先進的なソリューションを提供するために、モビリティセイフティのスタンダードに挑戦し、再定義しています。

28カ国に広がる60,000人以上の従業員は、「Saving More Lives（より多くの命を守る）」という当社のビジョンに真摯に取り組んでおり、どんな業務においても品質を最も重視しています。14カ所にテクニカルセンターを配置し、20の衝突試験装置を保有しています。2021年度の売上高は、82億米ドルです。さらに詳しい情報は、以下を参照してください。

www.autoliv.com オートリブグローバルサイト（英語）

セーフハーバー（免責）事項

本文書には、歴史的事実ではなく、1995年の民事証券訴訟改革法にて定義される範囲内で将来の見通しに関する記述とみなされる記述が含まれています。そのような将来の見通しに関する記述には、オートリブまたはそのマネジメントが、将来起こるであろうと考えるまたは予想する活動、事象または展開を示す記述が含まれます。すべての将来の見通しに関する記述は、現時点での我々の期待、さまざまな仮定および第三者から入手したデータに基づいています。我々の期待と仮定は誠実に表現されており、それらには合理的な根拠があると考えています。しかしながら、そうした将来の見通しに関する記述が実現する、または正しいと証明される保証はありません。なぜなら、将来の見通しに関

する記述は、本質的に既知または未知のリスク、不確実性およびその他の要因の影響を受けることになり、それらが、そうした将来の見通しに関する記述によって示されるまたは暗示される将来の結果、実績または成果とは実際には大きく異なる将来の結果、実績または成果をもたらす可能性があるからです。数多くのリスク、不確実性およびその他の要因が、将来の見通しに関する記述にて示される結果とは実際には大きく異なる結果をもたらす可能性があります。本書またはその他の文書に含まれる将来の見通しに関する記述について、当社は、1995年の民事証券訴訟改革法に示される、将来の見通しに関する記述に対するセーフハーバー（免責）の保護を主張します。また、当社は、法律にて要求される場合を除き、新しい情報または将来の事象を踏まえて将来の見通しに関する記述を公に更新または修正する義務を負いません。

※本資料は2022年10月24日にオートリブ本社（スウェーデン）で発表されたプレスリリースの日本語版です。英語版は以下のリンクからご確認ください。

<https://www.autoliv.com/sites/default/files/pr/202210219758-1.pdf?ts=1666591226>